

消防道信 No.40

全力で その先へ 双葉消防!

(令和3年双葉消防本部スローガン)

発行日: 令和3年7月1日 双葉消防本部 総務課

発行元 所在地 楢葉町大字山田岡字仲丸1-110

水中ポンプ搭載車・資機材搬送車を配備

水中ポンプ搭載車

令和3年3月19日、浪江消防署に「水中ポンプ搭載 車」が配備されました。

この車両はクレーンが搭載されており、橋梁や急勾配 な場所においても、迅速に車両積載水中ポンプを設定 し、早期に水利を確保することが可能となります。

また、「林野火災対応資機材」を常時積載することが 可能となり、災害発生時における効率的かつ効果的な 活動がなされます。





資機材搬送車

令和3年3月19日、富岡消防署楢葉分署に「資機材 搬送車」が更新・配備されました。

この車両は、災害発生時に各種消防資機材を災害 現場に搬送することを目的とした車両です。

コンテナ内には最大2900kg積載することが可能 であり、車両後部のマルチゲートを使用することで迅 速・安全に消防資機材の積載が行えるようになって おります。

消毒用アルコールの取扱いに注意しましょう!

新型コロナウイルス感染症予防のため、消毒用アル コールを使用する機会が増えていますが、誤った使用 方法等により火災となったケースが発生しています。

火災事例

- ① 飲食店で1階にある厨房のコンロの火が、感染症対策で設置さ れた飛沫防止シートと消毒用アルコールに燃え移り、2階建て の店舗が全焼した。
- ② 気温が高くなる夏場の自動車内に消毒用アルコールを放置した ため密閉された車内に可燃性蒸気が滞留し、車内でライターに 火をつけたことで蒸気となったアルコールに引火し、火災とな った。

取扱い上の注意

- 火気の近くでは使用しない。
- 火気の近くに可燃物を置かない。
- 詰替えを行う場所では換気をする。
- 直射日光の当たる場所や高温になる場所には保管しない。







暑い夏

~熱中症と脳梗塞に注意~

「熱中症」は5月頃の暑熱環境に慣れない時期から始まり、7月~8月の高温・ 多湿時に危険性が高まります。

「脳梗塞」 は発汗や気化冷却のために体内の水分量が減少する、6月 ~8月 の 夏 に多く発症する傾向があります。

熱中症と脳梗塞の予防対策には共通する部分が多くありますので、併せて対 策を行い、今年の夏も健康に過ごしましょう!

暑さを避けましょう

・涼しい服装、日傘や帽子

・少しでも体調が悪くなったら、<mark>涼しい場所</mark>へ移動 ・涼しい室内に入れなければ、外でも日陰へ

暑さを避けよう



のどが渇いていなくても こまめに水分補給をしましょう のどがかわいてなくてき



1日あたり

・大量に汗をかいた時は塩分も忘れずに

熱中症による死亡者の 約8割が高齢者 齢者以タ 18.5% 高齢者 81.5%

こまめに換気をしましょう

(エアコンを止める必要はありません)

・窓とドアなど<mark>2か所</mark>を開ける

·<mark>扇風機や換気扇</mark>を併用する

・換気後は、エアコンの温度を こまめに再設定

暑さに備えた体づくりと 日頃から体調管理をしましょう

暑さに備え、暑くなり始めの時期から、無理のない 範囲で適度に運動(「やや暑い環境」で「ややきつい」 と感じる強度で毎日30分程度)

- ・毎朝など、<mark>定時の体温測定と健康チェック</mark>
- ・体調が悪い時は、無理せず自宅で静養





令和3年度全国統一防火標語『おうち時間 家族で点検 火の始末』



連絡先

双葉消防本部 0240-25-8523

0240-22-2119 富岡消防署

楢葉分署 0240-25-2119

川内出張所 0240-38-2119 消防指令センター 0240-25-8561 浪江消防署 0240-34-4111

葛尾出張所 0240-29-2119

